



## これからの催し・お知らせ

(中止や変更となる場合がございます)

### 5月

15日(金) 広報紙「マイタウンいぐさ」発行

30日(土) 講 蕎麦打ち体験! 延期

### 6月

9日(火) 講『コーヒーを楽しむために』 延期

16日(火) 地域懇談会 延期

7月以降の講座の開催については未定です

※ 支 支援事業 協 協働事業 講 講座 催 催事・公演

井草地域区民センター協議会の  
委員になってボランティア活動  
をしてみませんか?

お問い合わせは 03-3301-7723  
井草地域区民センター協議会まで



© SUGINAMI CITY

「緊急事態宣言」が全国に拡大され、当協議会におきましても、活動自粛を継続し、当面の講座なども中止を余儀なくされております。

皆様が当センターに集い、憩いのひと時をお過ごしいただける日常へと一日も早く戻るよう、新型コロナウイルス感染拡大の終息を切に願っております。

令和2年度定期総会について  
マイタウンいぐさ275号(3月15日発行)にてご案内いたしました定期総会について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様にお集まりいただいで開催はせず、議案について書面により議決をとる方法といたしました。

回覧																			

## 下井草図書館・今川図書館・南荻窪図書館

～4月1日から指定管理者制度に移行～

令和2年4月1日より、上記三館の運営形態が「業務委託（窓口等を民間事業者に委託して運営を行う）」から「指定管理者制度による運営（民間事業者が施設の運営と維持管理を一体的に行う）」に変わりました。指定管理者制度は民間事業者のノウハウを生かし、サービス向上と効率的な施設運営を図るものです。TRC・丸善・大星すぎなみグループが管理運営を行い、創意工夫による特色ある図書館づくりを目指します。

（下井草図書館館長 颯川建安）



下井草図書館



今川図書館



南荻窪図書館

## ありがとう、またね！東原児童館

～令和2年3月31日閉館

東原児童館はこの3月末をもちまして閉館いたしました。

子どもたちの放課後の居場所は杉並第九小学校の校舎内に新たに作られ、そこで放課後を過ごすことになりました。そして児童館は「コミュニティふらっと東原」として、その建物の役割を変えることとなります。

東原児童館は、当時の地元の方々の強い要望にこたえる形で昭和61年に建てられました。それ以降30年以上もの間今日に至るまで、昭和～平成～令和と三つの時代にわたって、地元の方々のご理解とご協力をいただきながら子どもたちの成長を見守ってきました。子どもの頃を児童館で過ごし、やがて父親・母親となった今度は自らの子どもを児童館で過ごしているという親子もいらっしゃいました。児童館の建物は、より多くの世代の方々に過ごしてもらおう場所としてその役割が変わりますが、皆さま、特に子どもたちには、ここに東原児童館という施設があったこと、子どもたちのにぎやかな声、元気な姿がここにあったことをいつまでも記憶の中にとどめてほしいと切に願います。

子どもたち、いままでたくさん児童館であそんでくれてありがとう。そして児童館運営に携わって下さった全ての大人の皆さま、ありがとうございました。

（元館長 芦田修司）



## 子ども・子育てプラザ下井草

「子育てほっとステーション」をめざして

令和元年9月8日に下井草児童館から子育て支援拠点施設「子ども・子育てプラザ下井草」(以下プラザ)に生まれ変わり、区内4か所目のプラザとしてオープンしました。児童館と大きく違う点は2つあります。1つは、主な対象が乳幼児親子となったこと(小学生や中高生が過ごすスペースもあります)。もう1つは、開所時間が長くなったことです(月～金9:00～18:00 土日9:00～17:00 休業日 第1日曜日・祝日・年末年始)。授乳室や電子レンジもあり、一日を通して過ごしやすい設備が整っています。プログラムも年齢別のつどいの他、ベビーマッサージや栄養についての講習会、親子で楽しめるコンサートなど幅広いジャンルで実施しています。職員による毎日2回のダンスタイムも好評です。プレママやパパ向けのプログラムもプラザならではの企画です。また、児童館時代から長年実施してきた伝統行事「下井草もちつき大会」はプラザになっても引き継ぎ、第40回目を迎えることができました。町会や育成委員会の皆様等たくさんの地域の方に今までと変わらぬご支援・ご協力をいただき実施できたことに心から感謝いたします。

プラザは、まだまだ歩き始めたばかりですが、毎日の子育てに「ほっと一息」つけるような、そして「子育てって楽しい!」と感じられるような“子育てほっとステーション”をこれからもめざしていきます。今後ともよろしく願いいたします。ぜひ、お気軽にふらっとお立ち寄りください。職員一同お待ちしております!

(所長 大塚明日香)



キッズルーム



ラウンジ



プレイルーム



ベビールーム

## なごり雪 令和2年3月29日(日)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出自粛が呼びかけられていた週末の雪、自然に自宅にいるよう促されたように感じました。



## 井草地域区民センター協議会 今後の催し・講座など(予定)

名称	開催日・時間	定員	費用	申込締切
おもちゃの病院 こわれたおもちゃを修理します。 おもちゃドクター：片岡末廣氏ほか	7/11(土) 受付：13:30～15:00	実費かかる場合あり 1家族3件まで		当日直接
5月30日(土)に予定しておりました「蕎麦打ち体験!」は延期になりました。				

**予定されております講座やイベントは、中止や変更となる場合がございますのでご了承ください**

### お知らせ

井草民謡保存会が歌い継いでいる「井草餅つき唄」の書が四宮区民集会所に、説明書きとともに展示されています。



もちつき唄を歌う井草民謡保存会の皆さん

井草民謡保存会の皆さんが歌う「井草餅つき唄」の拍子に合わせて行う餅つきは四宮区民集会所で3月に開催する春まつりのメインイベントになっています。

## ～井草の散歩道～ 開高健記念文庫を訪ねて(井草4-8)

井荻駅から歩いて約10分、緑豊かな井草森公園にほど近い住宅地に開高健記念文庫がオープンしたのは、2017年のことです。開高健は1930年に大阪市に生まれました。昨年の2019年が没後30年、今年の2020年が生誕90年の節目の年に当たります。

25歳の時(1956年11月)に、杉並区向井町(現下井草三丁目あたり)の寿屋(現サントリー)の社宅に大阪から転居してきました。1958年に「裸の王様」で芥川賞を受賞。その年、寿屋を退職し、矢頭町(現井草四丁目、記念文庫在り)に転居しました。その後、茅ヶ崎に移る迄の18年間を井草周辺で過ごし、この地で代表作「輝ける闇」や「夏の闇」を生み出しました。



「若き日に旅をせずば、老いての日に何をか語る」は開高がよく揮毫した言葉ですが、大阪で育ち、杉並に暮らし、異国の旅に憧れていたこの作家の若き日の住まいを訪ねてみてはいかがでしょうか。

最近、「オーパ!(開高健)」が注目図書に挙げられています。新型コロナウイルスの広まりから外出が制限されているので、旅への憧れが強まっているのでしょう。



井草地域区民センター協議会 〒167-0022 杉並区下井草5-7-22 Tel.03(3301)7723

<http://www.igusahome.sakura.ne.jp/>

井草地域区民センター協議会

検索